

〔活動テーマ〕

生徒会活動を中心に、地域に発信する環境教育の取組

「キラッときれい」を合い言葉に、生徒会を中心に地域・学校を愛する活動を実施している。生徒会の活動を中心に、地域とつながり、成果発表の機会をつくる。その成果を発信することが、生徒の行動力につながっている。

1 学校の概要と生徒のようす

本校は生徒数 957 名(平成 28 年 1 月 7 日現在)を有する大規模校であり、現在も生徒数は増加傾向にある。全体的に何事にも意欲的な生徒が多く、学習活動や部活動、特別活動に対して比較的落ち着いて取り組めるが、生徒数が多いこともあり、都市化傾向の進む中で純朴さ、優しさ、連帯意識が薄れ、論理性、合理性を尊び、個人中心的な志向が強くなってきている。学校での集団生活における規範意識は全般にあり一定遵守しているが、集団の一員として正しく判断し主体的に行動し、よりよい集団づくりに励もうとする気持ちはやや乏しい。

また現在でも、さらに住宅が増え、校区の瀬田北小学校、瀬田東小学校ともに児童数が多く、ここ数年で両校ともに 1000 人規模の学校となっている。教育への関心や期待は高く、教育熱心である。地域の教育力は、組織として充実し学校教育に対して協力的である。

そのような状況の中、生徒会執行部を中心に、地域の教育力をお借りして、様々な教育活動に取り組んでいる。平成 22 年度から人を思いやる心の育成を本校の重点項目にあげ、全校体制で取り組むよう努力しており、「瀬田北中のあたりまえ」の定着に全力をあげている。5 年前に生徒会で生み出したオリジナルゆるキャラ「セタキタイガー」とともに、保護者や地域に浸透しつつある。

教育目標

集団の力を高め、
『つづける』ことで自信と
やる気を育てる

瀬田北中のあたりまえ

- あいさつ
- 礼儀
- 身だしなみ
- 思いやり



オリジナル
ゆるキャラ
「セタキタイガー」

2 本校の環境教育

(1) 目標

・地域の自然環境、社会的・文化的環境などに対応する感受性を養い、環境への興味・関心を高める。

・教科指導などを通して、環境に対する正しい判断力を養い、環境保全や環境問題に対して主体的に関わっていく意欲や行動力を育てる。

(2) 指導の重点

・生徒会活動の活性化をはかり、生徒会執行部が実施している「キラッときれい大作戦」の継続と深化をはかる。

・地域の大人の方によるふれあいの中で、環境とは何かを考えさせたい。また「あおい琵琶湖」を積極的に活用する。

3 活動の事例

本校では、生徒会執行部を中心に各種委員会で生徒が主役となる活動を積極的に支援している。数年前より「キラッときれい」を合い言葉にして、学校、地域を好きになることで、学習環境の整備につなげるとともに、自尊感情の育成や自己有用感を高め、地域環境を愛する気持ちにつながるような活動に取り組んでいる。実践事例を以下に示す。

(1) キラッときれい大作戦

毎月1回、生徒会執行部が企画し、学校内外のいろいろなところの清掃活動を行っている。生徒自身で、日頃の清掃では不十分だと感じているところを、放課後にボランティアを募って清掃活動を行っている。

また年間に何度か地域と連携し、学校の横を流れる長沢川の清掃や地域での清掃活動も実施している。地域の方と活動できることは、単に環境美化だけでなく、生徒に達成感が得られ、またそのことが郷土の自然環境を自分たちが守るという、心の育成にもつながっている。

(2) 地域清掃（親子ハートフル活動）

学区全域で琵琶湖一斉清掃などに参加するほかに、地域の方や保護者と連携して、学区内の清掃と学校周辺の清掃を行っている。自治会では、瀬田北中学校のPTAだけでなく、老人クラブや社会福祉協議会のみなさん、補導委員さん、民生児童委員さんなども積極的に関わってくださり、そのことで生徒が地域に愛着を持つことにつながっている。

(3) 理科の授業を通しての活動

理科の授業では、琵琶湖のプランクトンの観察を行ったり、地球温暖化について考える機会をつくったりしてきた。また、天気分野では、異常気象について勉強した。生態系の分野では環境問題について時間をかけて扱ってきた。

また、他の分野でも、自然の大切さに触れるなど、環境教育に意識して取り組んでいる。

(4) 瀬田エリア学習

毎年、中学校1年生では、いろいろなコースに分かれて、半日、地域について勉強することを行っている。今年度は、『生態学研究センター見学コース』や『しじみ漁体験コース』、『龍谷大学農学部見学コース』などのコースがあり、瀬田の自然について学ぶことができた。



生態学研究センター見学コース

(5) 発表・発信する活動

生徒会の環境緑化委員会が中心となって、花壇の整備を行ってきた。今年度もFBC奨励賞を受賞した。



環境緑化委員会の花壇の整備

また、エコ・スクールの活動報告会や草津市こども環境会議、こどもエコクラブ交流会などに積極的に参加し、活動報告を行った。

4 成果と課題

エコ・スクール4年目となり、生徒にも地域にも「瀬田北中学校は、あいさつや部活動、そして環境の活動でもがんばっている」という評価が得られるようになった。

生徒たちが「わたしたちの地域」を大切に思い、「地域の環境を大切にしていきたい」という思いを持ち続けられるように、取り組んでいる活動を今後も支援していきたい。

学校名	大津市立瀬田北中学校
住所	大津市大將軍1-13-1
電話番号	077-543-2073
E-mail	setk-j@otsu.ed.jp